

# 桂坂だより 6月

令和7年6月2日(月)  
京都市立桂坂小学校  
校長 中村 佳明

桂坂だより【カラー版】  
行事・学習・活動の様子  
HPにて公開中！



## 学校教育目標

その手で未来を創りあげる 桂坂の子  
～かかわる、つながる、そして、かがやく～  
合言葉は「キラりんく」



### 「怒り」をコントロールすること

校長 中村 佳明

6年生の積極的・主体的な姿勢により、リニューアルした修学旅行は、思い出深い充実の一ページとなりました。限られた予算と時間の中で、体験の質を向上させることができたのではないかと感じています。また、今月末には、5年生が花背山の家での宿泊学習を行います。テレビもゲームもないけれど、友がいて自然がある、少々の不便を楽しむ心意気で2泊3日を完走してくれることを願っています。

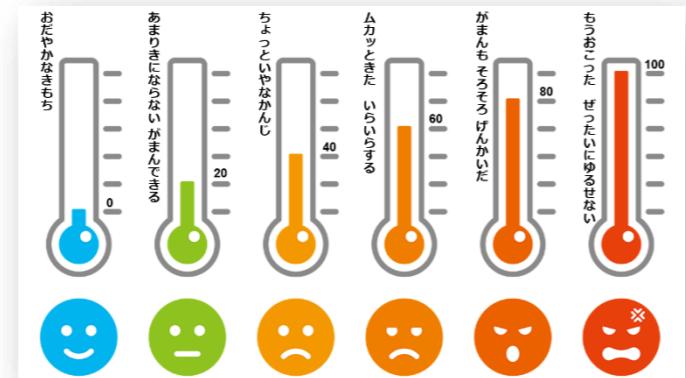
\* \* \*

わたしは、花背山の家には、少々苦い思い出があります。入所当日の昼食は、各自が持参したお弁当でした。「捨てられる容器でお願いします。」ということで、保護者の皆様の協力をお願いしていました。90Lの透明ごみ袋に集めた弁当がらと食べ残しは3袋。いったんロッジの前において、次の活動を始めた30分後ぐらいのことです。事務所から内線が入り、わたしはロッジに大急ぎで戻りました。まあ、見るも無残に散らかされた弁当がらと食べ残し。お気付きのとおり、犯人はカラスです。「少しの時間だから大丈夫だろう…」という油断が、この悲劇を招きました。

片付けをしながら、カラスへの注意喚起を甘くとらえていた自分に腹が立ち、だんだんと容赦ないカラスの行為へのいら立ちに変わっていき、次第に連絡をしてきた事務所の係員にまで怒りの矛先は向いて…、はたと我に返って、不愉快と不機嫌を絵に描いたような自分に気付いたとき、「ああ、気を付けないと、怒りの感情は放射状に広がっていく。危ない危ない…」と感じました。

「怒り」という感情は、生まれたときから脳に標準装備されている、初期設定の6つの感情のうちの一つで、なくすることはできません。「怒り」自体は非常に重要で、「怒り」が原動力となって生活環境改善につながったり、自分の価値観を見直すことができたり、また、自分を害するものから身を守ることができます。ただ、「怒り」はとても強い感情で、思いのほか頻繁に発動する傾向があります。そして、知らず知らずのうちに振り回されてしまします。

6月の朝会では、子どもたちに「みんながもっているくいかりのおんどけい>」のことを伝えました。怒りの温度が 60°Cぐらいになら要注意、80°C、100°Cにしてしまうと、まずは自分の心身がへとへとに、また、周囲の人との関係性にも困難が生じてしまう可能性があるんだよ、と。正義感が強く純粋な一方で、自分中心になってしまいがちな子どもたち。くいかりのおんどけい>をうまくコントロールして、すこやかに成長してほしいと思います。



専門家によると、「怒り」の感情の中にも、注意が必要なものが4つあるそうです。確かに、瞬間に、あるいは持続的に「怒り」の温度が上昇しているのが分かります。「怒り」は二次感情と呼ばれ、悲しい、不安、苦しい、後悔、困惑、恐怖…といった一次感情が積み重なり、生まれたり発展したりするとされています。子どもたちが「怒り」の感情を表すとき、怒りそのものが突然発生することはなく、そこには必ず何か「こうあってほしい」「こうあるべき」が裏切られたことから生まれた感情が潜んでいるケースが多いです。子どもの様子を普段から捉え、多くの目で多面的に見取ることをこれからも大事にていきたいです。

すごく強い「怒り」→コントロールできない、止められない、暴走・暴発的  
頻繁に出る「怒り」→しそうな怒っている、いつも不機嫌  
攻撃性をもつ「怒り」→自分・他人を傷付けたい衝動、物を壊す  
長く続く「怒り」：今までたっても怒りが収まらない、しつこく根にもつ

6月 行事予定		部活	保健	PTA・地域
1 日				
2 月	朝会① 部活動申し込み締め切り 委員会⑥			体育施設開放委員会
3 火	プール清掃			
4 水			内科検診 5年生13:20~	
5 木			耳鼻科検診 1~4年生やまゆり 9:00~	
6 金	A L T	○		
7 土				
8 日				
9 月	あじさい読書週間【6月9日～6月20日】クラブ⑥ プール注水			
10 火	A L T ほけんの日 LD、やまゆり研修		眼科検診（全学年）13:40~	
11 水		○	内科検診 3年生13:20~	
12 木				ふれあいサロン事業運営委員会
13 金		○		
14 土				
15 日				
16 月				
17 火	4年自転車教室②③④			
18 水		○	内科検診 4年生13:20~	
19 木	校内研究授業（2年2組）その他の学級は4時間授業		歯科検診 2、4、6年生9:00~	
20 金	安全防災の日 生命のがん教育③6年生	○		
21 土				
22 日				
23 月	A L T			
24 火	初めての手話5年生③④		心臓二次健診	
25 水		○		
26 木	山の家 A L T			
27 金	山の家 5時間授業			
28 土	山の家			
29 日				
30 月	5年生代休日			



### 7月の行事予定

- ☆9日(水)町別集会 5時間授業
- ☆個人懇談会11日(金)～17日(木) 4時間授業
- ☆18日(金)学期終業式 給食終了 4時間授業
- ☆19日(土)～8月25日(月)夏休み

# 修学旅行 おすすめポイント

今年度から修学旅行の行き先が兵庫県の神戸・加西・姫路方面に変わりました。初めての場所でしたので、子どもたちがどのように感じるのだろうと思っていましたが、子どもたちは修学旅行を満喫し、様々な活動を楽しめたようです。子どもたちに修学旅行のおすすめポイントについてのアンケートを取りましたので、一部紹介します。

『修学旅行は、みんなが楽しめる想像以上のわくわくが詰まっていて、とても楽しかったです。サファリやカワサキワールド、神戸海洋博物館に、特攻隊という戦争に立ち向かった人たち歴史も学ぶことが出来ます。夜はみんなで豪華な晩ごはんを食べてぐっすり寝られます。』

『姫路セントラルパークのドライブサファリはみんなで楽しめるし、いろいろな動物が見られるからおすすめです。姫路城は画像で見ると生で見るのはちがうから、ぜひ行ってみて、国宝のすごさを感じてみてほしいです。』

『神戸海洋博物館では、船の運転を体験できるところ、カワサキワールドではコロコロファクトリーがおすすめです。姫路城の天守閣からの景色、鶴野飛行場跡 Sora かさいや、本物の防空壕で見る映像は迫力があります。』

『修学旅行では、サファリに行って動物とふれあったり、バーベキューを班のみんなで協力し合って食べたり、姫路城でいろいろな歴史を実感したりできる機会があります。ホテルでの友だちとの非日常的な生活がいつもと違ってとても楽しいです。自分の祖父母や両親などのためにお土産を買うのがとてもワクワクします。そんな楽しい時間もあるけれども、戦争のことについて学んだり、日本のために尽力してくれた人たちのことを知るために真剣に戦争のことを考えたりするプログラムもあります。楽しい時間と真剣に考える時間の区切りをしっかりとつけることで生活のメリハリをつける力がつきます。』

## 教職員研修の様子

### ～命を守るために～



西京消防署の方にご指導いただき、教職員が普通救命講習を受講しました。

### ＜お知らせ＞

- ・5月より、事務職員として浦崎理紗子が復職、堤百合子が非常勤事務職員として着任しました。
- ・6月より、清水保正が総合育成支援員として着任しました。

### ＜お知らせ＞

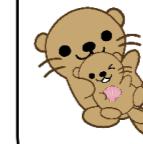
学校便り5月号でお伝えしていた6月19日（木）の校内研究授業（教職員研修）は2年2組で行うことになりました。2年2組以外のクラスは、4時間授業、給食・フレッシュアクション（片付け・清掃）後に完全下校となります。2年2組以外のクラスは、13時25分頃の下校です。普段の下校時刻と異なりますので、放課後の過ごし方をお子様とのご確認をよろしくお願いします。

# 学校運営協議会の様子



### 桂坂小学校運営協議会理事

（理事長）桑原 尚史氏 逢田 知史氏  
石田 昌代氏 上田 真奈氏  
藤本 綾子氏 浅田 泰子氏  
服部 憲夫氏 小島 正和氏  
松田 利彦氏 鹿野 正通氏  
榎原 政人氏  
(順不同)



5月29日（木）、今年度第1回の学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」のための有効な仕組みです。「教育を学校内に閉じず、各方面との協働を」という本校の方向性を支える組織の1つで、京都市では「学校の応援団」としての役割を果たしていただいているです。

学校から、YouTubeで配信している教育方針や今年度の取組を紹介し、理事の皆様からご意見をいただきました。

- ・学校が良い方向に向かってきている。児童数が減ってきて寂しいところもあるが、児童数が減ったからこそ豊かに進められる教育もある。
- ・「キラりんく」が浸透してきていて素晴らしいと思う。
- ・成績に重きを置くだけではなく、心の教育にも目を向けているところが素敵だと思う。

いただいた意見をもとに、子どもたちが活躍できる学校づくりを進めてまいりたいと思います。

